

ちゅうなん

No.29

景気動向調査

平成25年7月～9月期

全業種総合

回答企業 328社(回答率94.3%)

県南西部126社
県中南部202社

今期の実績

～業況判断D.I.は△13.6と改善！～

当金庫の営業地域における企業の景気について、「良い」と答えた企業の割合から「悪い」と答えた企業の割合を差し引いた今期の業況判断D.I.は、県南西部が△13.6(前期比+3.9)、県中南部が△13.6(同+5.3)となりました。ブロック別におけるその他の各D.I.の内容は以下のとおりです。

<県南西部>

売上額は△7.9(前期比+4.0)と回復しています。原材料・仕入価格は19.5(同+2.8)と上昇するなか、収益については△16.0(同△4.1)と落ち込んでいます。設備投資実施企業の割合は14.3%。なお、設備の状況は△5.6(同△2.0)となり、製造業、卸・小売業、サービス業で不足感がみられます。人手過不足は△6.6(同△3.4)と製造業、卸・小売業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

<県中南部>

売上額は△11.9(前期比+1.5)と厳しさが続いています。原材料・仕入価格は23.3(同+6.5)と上昇するなか、収益については△13.5(同△0.2)と停滞しています。設備投資実施企業の割合は7.6%。なお、設備の状況は△1.8(同△2.4)となり、卸・小売業、建設業で不足感がみられます。人手過不足は△8.1(同+0.9)と卸・小売業、サービス業、建設業、不動産業で不足感がみられます。

来期の見通し

～予想業況判断D.I.は△5.4と回復する見通し！～

来期の業況判断D.I.は、県南西部△9.8(今期比+3.8)、県中南部△2.6(同+11.0)となりました。ブロック別におけるその他の各予想D.I.の内容は以下のとおりです。

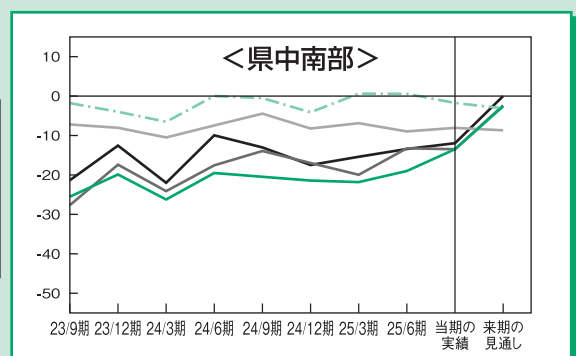
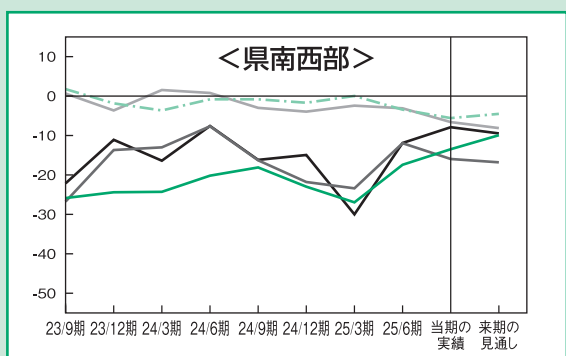
<県南西部>

売上額は△9.5(今期比△1.6)、収益は△16.8(同△0.8)と足踏み状態が続く見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、建設業、不動産業で今期より回復する見通しとなっています。

<県中南部>

売上額は0.0(今期比+11.9)、収益は△2.5(同+11.0)と回復する見通しとなり、業況は製造業、卸・小売業、建設業、不動産業で今期より回復する見通しとなっています。

全業種総合D.I.の推移



製造業

回答企業 63社 (回答率92.6%) 県南西部21社 / 県中南部42社

～業況判断D.I.は△30.2と落ち込む！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△19.0(前期比+9.6)と回復！～

各D.I.は、売上額△4.8(前期比+14.2)と回復するなか、収益△19.0(同△4.7)と停滞しています。原材料・仕入価格は25.0(同△5.0)と上昇するなか、販売価格は△14.3(同+9.5)とやや改善しています。人手過不足は△14.3(同△4.8)と不足を示し、前期比残業時間は4.8(同+19.1)と増加しています。設備の状況は△9.5(同△9.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は5.0%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△35.7(前期比△14.3)と悪化！～

各D.I.は、売上額△28.6(前期比△2.4)、収益△23.8(同±0.0)と足踏み状態が続いています。原材料・仕入価格は31.0(同+14.3)と上昇するなか、販売価格は△4.8(同±0.0)と停滞しています。人手過不足は0.0(同±0.0)と適正を示し、前期比残業時間は△14.3(同±0.0)と減少しています。設備の状況は2.4(同△7.1)と過剰を示し、設備投資実施企業割合は7.1%となっています。

～予想業況判断D.I.は△9.8と回復する見通し！～

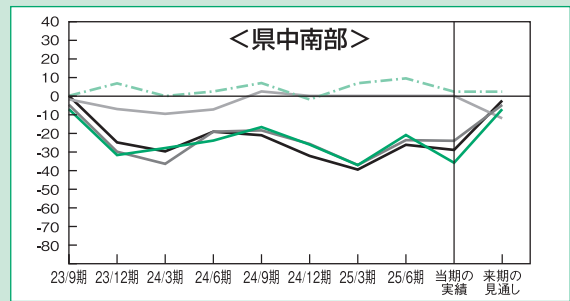
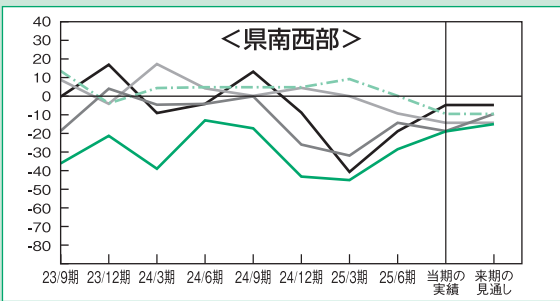
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△15.0(今期比+4.0)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.8(今期比±0.0)と停滞するなか、収益△9.5(同+9.5)と回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は20.0(同△5.0)と上昇する見通しのなか、販売価格については△14.3(同±0.0)と足踏み状態が続く見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は14.3%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△7.3(今期比+28.4)と大幅に回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.4(今期比+26.2)、収益△4.8(同+19.0)と大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は21.4(同△9.6)と上昇するなか、販売価格については△7.1(同△2.3)と回復に遅れの出る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.9%です。



卸・小売業

回答企業 81社 (回答率98.8%) 県南西部41社 / 県中南部40社

～業況判断D.I.は△26.0と厳しさは続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△22.5(前期比△3.0)と厳しさは続く！～

各D.I.は、売上額△14.6(前期比△2.7)と小幅な悪化のなか、収益については△20.0(同+2.0)と足踏み状態が続いています。原材料・仕入価格は22.5(同+1.1)と上昇するなか、販売価格についても5.0(同+7.4)と上昇しています。人手過不足は△7.3(同△0.2)と不足を示し、前期比残業時間は2.6(同+9.9)と増加しています。設備投資実施企業割合は18.4%となっています。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は△29.7(前期比+7.8)と厳しさは和らぐ！～

各D.I.は、売上額△22.5(前期比+5.0)と回復の兆しが見えるなか、収益については△25.6(同+1.9)と依然として厳しさが続いています。原材料・仕入価格は32.5(同+10.0)と上昇し、販売価格についても2.5(同+15.0)とプラスに転じています。人手過不足は△5.0(同+2.5)と不足を示し、前期比残業時間は7.5(同+4.9)と増加しています。設備投資実施企業割合は8.6%となっています。

～予想業況判断D.I.は△14.7と回復する見通し！～

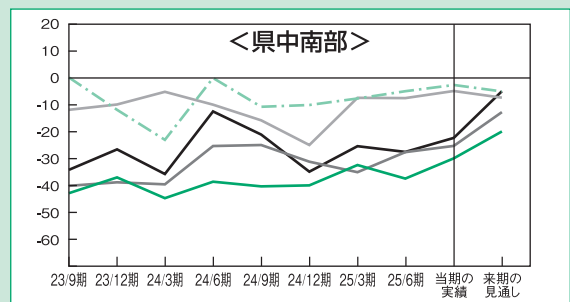
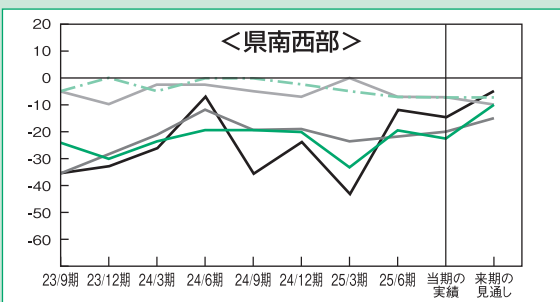
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△10.0(今期比+12.5)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△4.9(今期比+9.7)、収益についても△15.0(同+5.0)と、ともに回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格20.0(同△2.5)と上昇し、販売価格については5.0(同±0.0)と今期と変わらない見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は30.0%です。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は△20.0(今期比+9.7)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△5.0(今期比+17.5)、収益△12.8(同+12.8)、とともにマイナス域ながら大幅に回復する見通しとなっています。原材料・仕入価格は27.5(同△5.0)と上昇する見通しのなか、販売価格についても10.0(同+7.5)と上昇する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は13.5%です。



サービス業

回答企業 61社(回答率93.8%) 県南西部23社/県中南部38社

今期の実績

～業況判断D.I.は△8.3と大幅に改善！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は△21.7(前期比+8.7)と厳しさは和らぐ！～

各D.I.は、売上額△13.0(前期比+0.6)と停滞するなか、収益については△17.4(同+8.7)とマイナス域ながら回復しています。原材料・仕入価格は20.0(同+15.2)と上昇するなか、販売価格については△18.2(同△0.8)と足踏み状態が続いています。人手過不足は0.0(同+4.3)と適正を示すも、前期比残業時間は△4.8(同+8.8)と減少しています。設備の状況は△4.5(同△4.5)と不足を示し、設備投資実施企業割合は9.1%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は0.0(前期比+27.0)と大幅に回復！～

各D.I.は、売上額△2.7(前期比+13.5)、収益△10.8(同+10.3)と、ともに回復しています。原材料・仕入価格は6.5(同△4.6)と上昇するも、販売価格については△5.9(同△5.9)と低下しています。人手過不足は△13.9(同△2.8)と不足を示すも、前期比残業時間は△2.8(同+2.8)と減少しています。設備の状況は0.0(同△2.9)と適正を示し、設備投資実施企業割合は0.0%となっています。

～予想業況判断D.I.は△11.7と厳しさが残る見通し！～

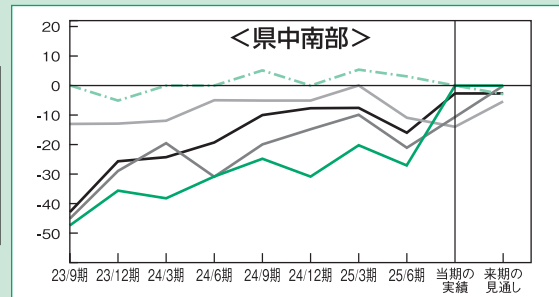
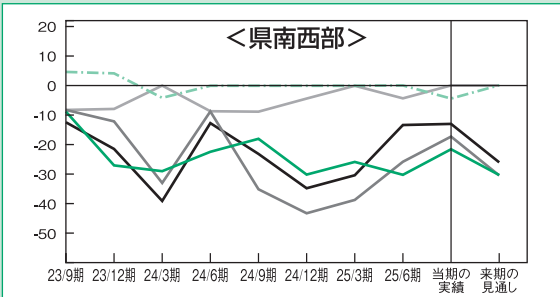
<県南西部> ～予想業況判断D.I.は△30.4(今期比△8.7)と後退する見通し！～

予想D.I.は、売上額△26.1(今期比△13.1)、収益についても△30.4(同△13.0)と、ともに落ち込む見通しとなっています。原材料・仕入価格は15.0(同△5.0)と上昇するなか、販売価格についても△9.1(同+9.1)と回復する見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は4.8%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は0.0(今期比±0.0)と安定する見通し！～

予想D.I.は、売上額△2.7(今期比±0.0)、収益についても0.0(同+10.8)と穏やかに回復が続く見通しとなっています。原材料・仕入価格は9.7(同+3.2)と上昇するなか、販売価格については△2.9(同+3.0)と下落感が残る見通しとなっています。設備投資実施予定企業割合は11.8%です。

来期の見通し



建設業

回答企業 73社(回答率96.1%) 県南西部26社/県中南部47社

今期の実績

～業況判断D.I.は2.7とプラスに転じる！～

<県南西部> ～業況判断D.I.は11.5(前期比+7.7)と更に改善！～

各D.I.は、売上額3.8(前期比+19.2)と大幅に回復するなか、収益は△3.8(同△11.5)と悪化しています。原材料・仕入価格は19.2(同±0.0)と上昇するなか、販売価格については△8.0(同△0.3)と回復に遅れがでています。人手過不足は△3.8(同△7.6)と不足を示し、前期比残業時間については7.7(同+11.5)と増加しています。設備の状況は0.0(同+3.8)と適正を示し、設備投資実施企業割合は20.0%となっています。

<県中南部> ～業況判断D.I.は△2.1(前期比+6.4)とマイナス域ながら回復に向う！～

各D.I.は、売上額0.0(前期比+2.1)と回復するなか、収益△2.1(同△2.1)と回復に遅れが出ています。原材料・仕入価格は28.3(同+7.0)と上昇するなか、販売価格については△2.3(同+2.4)と回復しています。人手過不足は△13.0(+4.0)と不足を示すも、前期比残業時間は△4.3(同△2.2)と減少しています。設備の状況は△6.5(同△2.2)と不足を示し、設備投資実施企業割合は12.8%となっています。

～予想業況判断D.I.は8.5と更に回復する見通し！～

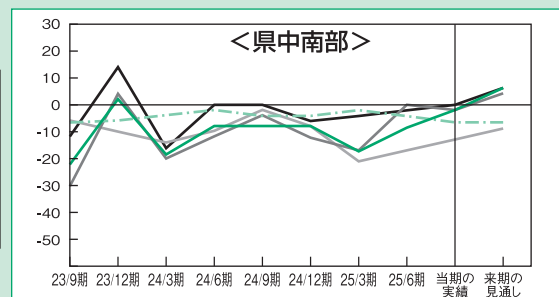
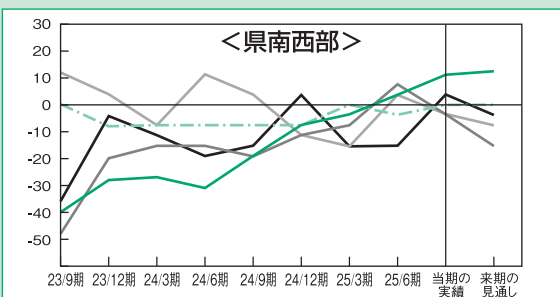
<県南西部> ～予想業況判断D.I.は12.5(今期比+1.0)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△3.8(今期比△7.6)、収益△15.4(同△11.6)と落ち込む見通しとなっています。人手過不足は△7.7(同△3.9)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は12.0%です。

<県中南部> ～予想業況判断D.I.は6.4(今期比+8.5)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額6.4(今期比+6.4)、収益4.3(同+6.4)と、ともに回復が増す見通しとなっています。人手過不足は△8.7(同+4.3)と不足を示し、設備投資実施予定企業割合は8.9%です。

来期の見通し



不動産業

回答企業 50社(回答率87.7%) 県南西部15社/県中南部35社

～業況判断D.I.は△4.0と停滞感は続く！～

今期の実績

< 県南西部 > ～業況判断D.I.は△13.3(前期比±0.0)と厳しさは変わらず！～

各D.I.は、売上額△6.7(前期比△13.4)と低下し、収益についても△20.0(同△26.7)と大幅に落ち込んでいます。仕入価格は0.0(同+9.1)と上昇するなか、販売価格については△21.4(同△12.3)と低下しています。資金繰りは0.0(同±0.0)と変化はありません。人手過不足は△7.7(同△15.4)と不足を示し、前期比残業時間は0.0(同+7.7)と変化はありません。

< 県中南部 > ～業況判断D.I.は0.0(前期比±0.0)と下げ止まりの兆し！～

各D.I.は、売上額△5.7(前期比△11.6)、収益についても△5.7(同△11.4)と、ともに落ち込んでいます。仕入価格は11.8(同+3.2)と上昇するなか、販売価格については△8.8(同△0.2)と停滞しています。資金繰りは△2.9(同△8.6)と厳しさが増えています。人手過不足は△8.8(同△0.2)と不足を示し、前期比残業時間は2.9(同+2.9)と増加しています。

～予想業況判断D.I.は2.1と回復する見通し！～

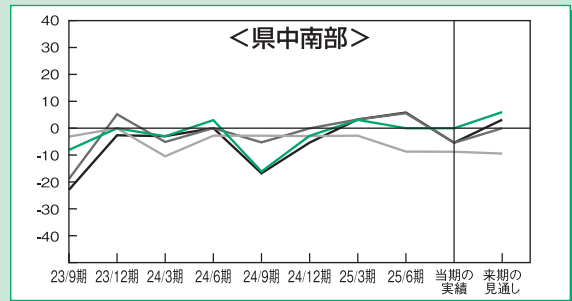
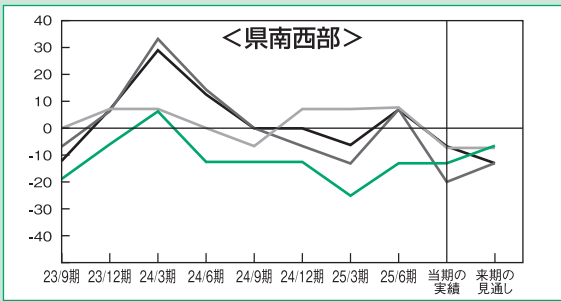
来期の見通し

< 県南西部 > ～予想業況判断D.I.は△6.7(今期比+6.6)とマイナス域ながら回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額△13.3(今期比△6.6)と落ち込むも、収益は△13.3(同+6.7)と回復する見通しとなっています。仕入価格は0.0(同±0.0)と安定するなか、販売価格については△14.3(同+7.1)と持ち直しの兆しが窺える見通しとなっています。

< 県中南部 > ～予想業況判断D.I.は6.1(今期比+6.1)と回復する見通し！～

予想D.I.は、売上額3.0(今期比+8.7)、収益についても0.0(同+5.7)と、ともにマイナス域から回復する見通しとなっています。仕入価格は3.1(同△8.7)と上昇感が残るなか、販売価格については△12.5(同△3.7)と落ち込む見通しとなっています。



調査員のコメントから

- 公共工事の受注ができたが、代金支払い条件が厳しく検査項目も増加し、内容についても厳しくなっている。民間工事受注量が減少傾向にあり、資金繰りは非常に厳しい。(職別工事業：県中南部)
- 原料費高騰が続いており収益に影響があったが、今後は価格も落ち着いてくるのではないかと。(飲食料点小売業：県中南部)
- 駅から徒歩15分圏内の分譲マンションは好調な売れ行きだが、ほかの地区はやや停滞気味である。(建売業・土地売買業：県中南部)
- 今後の消費税増税の行方が気にかかる。(建築材料卸売業：県南西部)
- 海外生産に流れていたものが、製品の精度などの観点から国内生産に戻ってきているものもある。(金属製品製造業：県南西部)
- 東京オリンピックの決定により、建築資材の物流が活発に行われる予測もある。(総合工事業：県南西部)

調査の要領

- 1.調査時点 平成25年9月2日～平成25年9月6日
- 2.調査方法 原則として、当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査
- 3.調査地域 当金庫本支店のある地区を以下の2地域に区分した地域

県南西部ブロック	大磯町、二宮町、中井町、小田原市下中地区
県中南部ブロック	平塚市、茅ヶ崎市、伊勢原市、厚木市

- 4.分析方法 D.I.判断指数を中心に分析
(D.I.：調査企業による5段階の評価における「増加(A+B)」の全体構成比と、「減少(D+E)」の構成比との差)

増加	やや増加	変わらず	やや減少	減少
A %	B %	C %	D %	E %

発行

中南信用金庫 経営情報センター

所在地：伊勢原市桜台1-16-12 ☎ 0120-775-598

http://www.chunan-shinkin.co.jp